

評価項目別 評価

1. 子どもの発達援助

【1】 発達援助の基本

評価項目		評価			
		a	b	c	備考
保育目標について	(1)保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○			
	(2)目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。	○			
	(3)目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○		
	(4)目標は、前年度の反省を生かしているか。	○			
	(5)一人ひとりの子どもの発達状況、保育目標、生活状況についての記録があり、それぞれの子どもに関係する全職員に周知されている。(部会)	○			
	(6)一人ひとりの子どもの発達状況、保育目標、保育の実際について話し合うためのケース会議を定期的かつ必要に応じて開催し、共通理解を図っているか。(部会等)	○			
保育について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して一人ひとりの子どもの発達状況に配慮した指導計画となっているか。	○			
	(2)保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行い、さらに地域の実態、保護者の意向等を考慮し作成されているか。	○			
	(3)環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	○			
	(4)素材・用具を適切に活用しているか。	○			
	(5)評価結果を基に、指導計画の評価を定期的に行いその結果に基づき指導計画を改定し、保育の改善に努めているか。		○		
日時程	(1)1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。		○		
行事について	(1)行事の種類や実施回数は適切か。	○			
	(2)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○			
	(3)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	○			
	(4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。			○	
	(5)保護者の願いや意見を取り入れているか。		○		

【2】 保育環境

評価項目		評価			
		a	b	c	備考
	(1)子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。		○		
	(2)生活の場に相応しい環境とする取り組みを行っている。		○		

【3】 保育内容

評価項目		評価			
		a	b	c	備考
	(1)子ども一人ひとりへの理解を深め、受容しようと努めている。	○			
	(2)基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人ひとりの子どもの状況に応じて対応している。	○			
	(3)子どもが自発的に活動できる環境が整備されている。	○			
	(4)身近な自然や社会と関わるような取り組みがされている。	○			
	(5)さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている。	○			
	(6)遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。	○			
	(7)子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てよう配慮している。	○			
	(8)性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している。	○			
	(9)乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	○			
	(10)長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。		○		
	(11)障害児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。		○		

【4】 健康管理・食事

評価項目		評価			
		a	b	c	備考
	(1)登園時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。		○		
	(2)健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。	○			
	(3)感染症への対応については、マニュアルなどがあり、発生の状況が必要に応じて保護者に連絡している。	○			
	(4)専門医から指示があった場合、アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じて適切な対応を行っている。	○			
	(6)食事を楽しむことができる工夫をしている。	○			

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				・係の中で分担して仕事を進めるにあたり、時間が足りないこともあったが、協力し合って他の係の人も手伝って行えた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○				
		(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。	○				
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				・会議の中で時間が足らず、話し合いを深められないこともあった。 ・事前の打ち合わせ時間を多くとりたい。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	年齢別・クラス経営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				・年齢に即した目標をしっかりと掲げられた。 ・各職員の評価の集積が難しかった。 ・各クラス内のチーム保育は、お互いに意見を出し合い発達に即した保育を行うことができた。
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
		(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○				
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	○				
		(6) 評価、資料(諸記録)を集積しているか。		○			
	保健・安全指導	(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○			・避難訓練では、今年度も広域避難所として、2ヶ所の施設への避難の練習をした。 ・交通安全指導は、各クラスで紙芝居などを利用して指導した。
		(2) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○				
		(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	○				
	研究・研修	所内研究・研修	(1) 研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。	○			
(2) 所内研修の計画・運営は適切か。			○				
(3) 研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。			○				
(4) 研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。			○				
所外研究・研修		(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				・研修会・講習会で学んだことを、職員に伝えることで、皆で学ぶことができた。
		(2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			

2. 子育て支援

【1】 入所児童の保護者の育児支援

評価項目		評価			
		a	b	c	備考
	(1)一人ひとりの保護者と、日常的な情報交換に加え、個別面談などを行っている。	○			
	(2)家庭の状況や保護者との情報交換の内容が、必要に応じて記録されている。	○			
	(3)子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。		○		
	(4)虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに園長まで届く体制になっている。	○			
	(5)虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所などの関係機関に照会、通告を行う体制が整っている。	○			

【2】 多様な子育てニーズへの対応

評価項目		評価			
		a	b	c	備考
	(1)多様な子育てニーズを把握するための取り組みを行い、それを事業に反映している。		○		

【3】 地域の子育て支援

評価項目		評価			
		a	b	c	備考
	(1)育児相談など地域の子育て家庭を対象とする子育て支援のための取り組みを行っている。	○			
	(2)一時保育は、一人一人の子どもの心身の状態を考慮し、通常保育との関連を配慮しながら行っている。	-	-	-	事業なし

3. 地域の住民や関係機関等との連携

【1】 地域の住民や関係機関・団体との連携

評価項目		評価			
		a	b	c	備考
	(1)保育所の役割を果たすために必要な地域の関係機関などの情報を収集し、それを職員が共有している。	○			
	(2)子どもの健康状況について、医療機関などに相談や連携ができる体制になっている。	○			
	(3)育児相談などに際して、児童相談所などの専門機関に相談や連携ができる体制になっている。	○			
	(4)小学校との間で、小学生と園児とが行事等で交流する機会を設けており、職員間の話し合い、研修などの連携の機会がある。	○			
	(5)民生・児童委員や自治会等の地域団体と連携した取り組みを行っている。	○			
	(6)近隣の人々に保育について理解を得たり、協力を依頼するなどの配慮をしている。	○			
	(7)中高生などの保育体験を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。	○			

項目	内容	評価				意見・改善策		
		A	B	C	D			
開かれた保育所づくり	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・地域の親子が楽しみにして園に遊びに来てくれている姿がある。 ・子育て中の悩みなど相談を受ける中で、一緒に共育で提案をしながら、改善策を考えて行くことができた。 ・子育てに悩んでいる親を、専門機関へつなぐことができた。 	
		(2) 地域に住む子ども同士、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。	○					
		(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○					
		(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は、充実しているか。	○					
		(5) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○					
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○					<ul style="list-style-type: none"> ・地域の小学校と交流することができ、卒園生を安心して送り出すことができた。
		(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	○					
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○				<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方から多くの意見を頂くことで、少しずつ変えることができた。
		(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	○					

【2】 実習・ボランティア

評価項目	評価			
	a	b	c	備考
(1) 実習生を受け入れるに当たっては、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、実習担当者も決められている。	○			
(2) ボランティアを受け入れるに当たっては、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。	○			

4. 運営管理

【1】基本方針

評価項目		評価			
		a	b	c	備考
(1)	保育所の保育理念及び基本方針が明文化されている。		○		
(2)	保育理念や基本方針を職員、保護者、関係者に周知するための取り組みを行っている。		○		

【2】組織運営

評価項目		評価			
		a	b	c	備考
(3)	保育の質の向上や改善のための取り組みを、職員参加により行っている。	○			
(4)	保育の内容について、職員参加により、定期的に自己評価を行っている。		○		
(5)	職員の研修ニーズを把握し、職員に適切な研修機会を確保している。	○			

【3】守秘義務の遵守

評価項目		評価			
		a	b	c	備考
(6)	守秘義務の遵守を周知している。	○			

【4】情報提供・保護者の意見の反映

評価項目		評価			
		a	b	c	備考
(7)	情報提供に当たって、わかりやすく伝える工夫や配慮を行っている。	○			
(8)	保育の実施に当たり、保護者から意見を聞くための取り組みを行い、その意向に配慮している。	○			

【5】安全・衛生管理

評価項目		評価			
		a	b	c	備考
(9)	事故や災害に適切に対処できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。	○			
(10)	事故防止のための具体的な取り組みを行っている。	○			
(11)	調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。	○			

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報のものは事務室から持ち出さないようにしている。 ・公文書類は配達記録の残る方法で送っている。 	
	(2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○					
	(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○					
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に安全点検するようにし、破損箇所は早めに直すようにしている。 ・絶対に伝えたいことは、良く見えるように配慮して掲示している。 	
	(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3)不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○					
	(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納経理	(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				・常に適切に行うようにしている。	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・他施設との交流として、年長の子どもたちが行ったり来たりして、お互い刺激し合って遊ぶことができ、楽しそうに係わっている姿がみられる。 ・卒園児の小学校へ授業参観に行き、学校の様子などを見聞きすることで、理解を深めている。
		(2)他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や、援助、支援を行っているか。	○				
		(3)指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○			
		(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。	○				
		(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。	○				
	家庭・地域社会との連携	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			<ul style="list-style-type: none"> ・祖父母参観の日も行っているが、その時に、地域の年配の方にも声をかけるようにしている。 ・地域の祭りなど、保育のある日に開催される場合は、参加したり見物したりしている。
		(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○			
		(3)(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			